

事業番号	事務事業名	観光施設共通臨時管理費-レイクサイドゲレンデ人工スキー場撤去工事			所管課名	産業観光課	令和 3 年度課長名	小椋 正己
04451-9	政策名	2	地域経済を支える里づくり		係名	産業観光課	担当者・シート作成者	森腰 怜佳
	施策名	25	観光の振興		根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	恩原高原人工スキー場レイクサイドゲレンデの人工スキー場の廃棄物の流出を防止するための掘削工事を行うもの。	地域住民の代表者から、人工スキー場の廃棄物が環境汚染に繋がっていると指摘があり、工事を行った。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 地域住民	ア 上齋原地域住民数	人	見込 実績			509 509		
イ			見込 実績					
ウ			見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 快適に生活してもらう	ア 上齋原地域住民数	人	目標 実績 達成率			509 509 100.0%		#DIV/0!
イ			目標 実績 達成率					
ウ			目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 工事契約	ア 契約件数	件	目標 実績 達成率			1 2 200.0%		#DIV/0!
イ			目標 実績 達成率					
ウ			目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		01		04		04		中事業					事業番号	
	一般会計		商工費		商工費		観光施設費		観光施設共通臨時管理費-レイクサイドゲレンデ人工スキー場撤去工事						
	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	04451-9	
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金							県支出金								
町債							町債								
その他特財							その他特財								
一般財源			4,466			4,466	一般財源			3,508			3,508		
合計			4,466			4,466	合計(A)			3,508			3,508		
財源名称	従事正職員人数									1			1		
	延べ業務事務時間									1			1		
	人件費計(千円)(B)									3			3		
	最終予算額		4,466 千円		予算執行率		78.5%		トータルコスト(A+B)				3,511		
主な 支出事業内容 (予 算)	工事請負費					4,466 千円		主な 支出事業内容 (決 算)	工事請負費					3,508 千円	

事業番号	04451-9	事務事業名	観光施設共通臨時管理費-レイクサイドゲレンデ人工スキー場撤去工事	所管課名	産業観光課
------	---------	-------	----------------------------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
人工スキー場としての運営は休止しており、利用者はない状況であった。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
経常費用ではなく、必要性が発生した場合のみ事業を行う。スキー場全体としては、年次計画を立ててリフト整備、ゲレンデ整備を行っている。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
岡山県北でも数少ないスキー場であり、県下唯一の天然雪スキー場である。修繕箇所については早急に対応してもらいたい。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 観光施設に関する工事ではあったが、事業開始のきっかけは地域住民からの環境汚染の懸念であり、「自然環境・景観の保全」が適切な施策と考えられる。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町が開始した人工スキー場であり、これに関する工事を町が行うことは妥当である。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 地域住民から要望があり行った事業で、妥当である。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 本年度は廃棄物の流出防止を目的として工事を行っており、事業の目標は果たせている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 地域環境を良好に維持するために、廃止・休止はできない。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がある <input type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 完全に廃棄物の流出をなくすために、人工スキー場の全撤去を検討できる。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 工事の施工範囲や内容は担当課内で精査しており、必要最低限の工事を業者委託して行った。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 現場確認や契約等に関わる業務は必要最低限の人数で行っており、削減余地はない。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 地域住民から要望があり行った事業で、受益機会は公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり	近年では珍しい積雪量があったため、工期延期を行ったが、契約、支払いまで適切に事業完了した。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 施策の見直し。																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								
総合戦略との調整		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																							